

報道関係 各位

広島経済大学
入試広報センター

『3.11 を振り返る～語り継ぐ小さな命～』 講演会 開催のお知らせ

広島経済大学（学長 小谷 幸生）の東北支援プロジェクトは、『3.11 を振り返る～語り継ぐ小さな命～』と題した講演会を開催します。

本プロジェクトは、東日本大震災の悲惨な現状を風化させないために、これまで広島で現地の様子を伝える活動を続けてきました。今回は佐藤 敏郎氏をお招きし、命がいかに脆く、小さなものなのか、今ある生活は多くの悲しみや無念さの上に成り立っているのかをお話ししていただきます。

震災発生当時、宮城県女川町立女川第一中学校（現 女川中学校）に教諭として勤務していた佐藤氏は、同時に宮城県石巻市立大川小学校に通う女子児童の父でもありました。津波の被害により、この小学校でも多くの児童と教員の命が一瞬のうちに失われ、佐藤氏のご息女も犠牲になりました。

本講演は、ボランティアなどの経験がなくても、高校生以上の方であればどなたでも聞くことができます。教諭として、また父親として、どちらの立場でもあった佐藤氏だからこそ、伝えられる「命」の重みを、一人でも多くの方に感じ取ってもらえればと思います。

つきましては、ぜひ取材していただきますようお願い申し上げます。

※興動館プロジェクトとは

「国際交流」「社会貢献」「地域活性」「経済活動」などに関わるプロジェクト活動の準備・実行はもちろん、企画、交渉、予算管理、報告・発表などの全般について、学生が主体的に取り組んでいる。多様な人間とともに何かを達成する過程の中で、実社会で必要な人間力を養い、「ゼロから立ち上げる」興動人*として活躍する人材を育成する。

*「ゼロから立ち上げる」興動人とは…

既成概念にとらわれない斬新な発想と旺盛なチャレンジ精神、そして仲間と協働して何かを成し遂げることのできる力を備えた人材。

記

日 時：平成 30 年 3 月 3 日（土）13：30～15：30 （開場 13：00）
場 所：広島経済大学 立町キャンパス 4階 141 教室（広島市中区立町 2-25 I G 石田学園ビル）
講 師：佐藤 敏郎 氏 （小さな命の意味を考える会 代表）

以 上

※お問い合わせ、ご取材の向きは、事前に以下までご一報下さいますようお願い申し上げます。

（記事の内容について）興動館スタッフ

電話（082）832-5010

（取材の依頼について）入試広報センター 平田・山本・住本・高田・藤永

電話（082）871-1313

◆佐藤 敏郎 氏 現職および経歴
【経歴】

昭和 38 年、宮城県石巻市生まれ

宮城教育大学卒業後、中学校の国語科の教諭として宮城県内の中学校に勤務

東日本大震災当時は、宮城県女川町立女川第一中学校（現在の女川中学校）に勤務

震災後は女川中学校、矢本第二中学校で防災担当主幹教諭および、宮城県の防災教育副読本の編集委員も歴任

平成 27 年 3 月退職

【現在の活動】

小さな命の意味を考える会 代表

NPO KIDS NOW JAPAN 理事

NPO カタリバ アドバイザー

東北放送ラジオ（旧 女川さいが FM） パーソナリティ

文部科学省委託事業「いのちを語り継ぐ会」 講師

スマートサバイバープロジェクト 特別講師 ほか

平成 25 年末に「小さな命の意味を考える会」を立ち上げ、現在は全国の学校、地方自治体、企業、団体等で講演。平成 27 年からは、震災当時小学生だった高校生が若者とディスカッションを行う企画「あの日を語ろう、未来を語ろう」を各地で展開。

平成 28 年には『16 歳の語り部』（ポプラ社）を刊行。「平成 29 年度 児童福祉文化賞推薦作品」を受賞。

※参照元：<http://sspj.jp/lecturer/sato/> （スマートサバイバープロジェクト）

◆ポスター


2011年3月11日に発生した東日本大震災からおよそ7年が経ち、時間の経過とともに震災について知る機会は減ってきています。
 宮城県石巻市立大川小学校では、多くの児童と先生の命が津波により一瞬にして失われました。当時女川中学校で教壇に立ち、現在語り部として活動されている佐藤敏郎氏に昨年私たちはお話を聴きました。1つ1つの命がいかに脆く小さいものなのか。また、今ある生活は多くの悲しみや無念さの上に成り立っていると話していただき、これまでの生活を見つめ直すきっかけとなりました。
 1人でも多くの人に佐藤氏の想いを届けたいと考え、本講演の開催に至りました。

平成 30 年

入場無料
申し込み不要

● 場所 広島経済大学立町キャンパス
 （広島市中区立町 2-25IG 石田学園ビル）

3 月 3 日(土)

● 時間 13 時 30 分～15 時 30 分
 （開場 13 時 00 分）



代表 佐藤 敏郎 氏

＜講師プロフィール＞
 東日本大震災当時は、宮城県女川第一中学校（現在女川中学校）に勤務。
 震災後は女川中学校、矢本第二中学校で防災担当主幹教諭、宮城県の防災教育副読本の編集委員も歴任。
 小さな命の意味を考える会代表、NPO KIDS NOW JAPAN 理事、NPO カタリバ アドバイザーの他、東北放送ラジオ（2016年3月までは女川さいが FM）のパーソナリティとしても活動中。
 文科省委託事業「いのちを語り継ぐ会」講師。
 スマートサバイバープロジェクト特別講師。

講演会 プログラム

司会進行 広島経済大学 興動館 東北支援プロジェクト

13 時 00 分	開場
13 時 30 分	開会のあいさつ
13 時 35 分	講演 佐藤敏郎氏 演題「3.11を振り返る～語り継ぐ小さな命～」
15 時 15 分	質疑応答
15 時 25 分	閉会のあいさつ
15 時 30 分	終了

交通アクセス
 ※会場には駐車スペースがありませんので公共交通機関をご利用ください
 ○JR 広島駅からお越しになる場合
 広島駅前の市電乗り場から広島港(紙屋町経由)行き(1 番系統)あるいは宮島行き
 (2 番系統)に乗車し、立町の電停で下車してください。
 広島駅からの広島港行きは比治山下経由(5 番系統)もありますが立町には停まりませんのでご注意ください。



- ◇主催 広島経済大学 興動館 東北支援プロジェクト
- ◇後援 復興庁(依頼予定) 中国放送 中国新聞社 広島エフエム放送
3.11 東日本大震災を忘れない追悼の集い広島実行委員会
- ◇お問い合わせ 広島経済大学 興動館 TEL082-832-5010 ※当日駐車場はございません。